

講義名称	保育原理	担当教員名	渡邊 哲也
科目群	専門科目 (M)		
科目区分等	保育の本質・目的に関する科目 (EG) 必修	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	CMEG1101

授業のキーワード	保育の意義 保育所保育指針における保育の基本 保育の目標と方法 保育の現状と課題
授業の概要	保育の意義や目的等の保育の基本を理解し、保育の方法や評価等について学ぶことで、保育者としての資質や専門性を高めます。また、今日の保育の問題を捉え、新しい動向に対応できる視座を養います。
期待される学習成果 (目標)	1 保育の意義・目的及び思想・歴史の変遷、わが国における保育に関する法令・制度について理解することができます。 2 保育の基本について理解し、保育の現状と課題について考察する力を身につけます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	保育の理念と概念	保育の理念と概念、及び現代における保育の枠組みや制度について学びます。
2	保育の社会的役割と責任	保育所等に求められる社会的責任、及び保育が果たす社会的な意義や役割について学びます。
3	保育の制度的位置づけ	保育を成り立たせている法律や保育制度、及び子育て支援に関する法律や制度について学びます。
4	保育所保育指針における保育	保育所保育指針の内容や制度的位置づけについて学びます。
5	3歳未満児の保育	乳児保育および1歳以上3歳未満児の保育の内容、及び具体的な援助やかかわりについて学びます。
6	3歳以上児の保育	幼児期の保育のあり方について学びます。
7	子育て支援と家庭との連携	地域の専門機関や支援団体との連携、及び地域の保護者への支援について学びます。
8	保育の目標と方法	乳幼児期の保育とその後の成長へのつながりについて学びます。
9	保育の計画・実践および評価	保育の計画・実践、及び子どもの成長を見つめていくことの重要性について学びます。
10	諸外国の保育の思想と歴史の変遷①	近代以前の子育てや近代初期に現れてきた保育実践・保育思想について学びます。
11	諸外国の保育の思想と歴史の変遷②	イギリス、ドイツ、アメリカの保育の歴史、及び児童中心主義の思想について学びます。
12	日本の保育の思想と歴史の変遷①	日本の教育の思想と歴史、子育ての思想、施設保育の始まりについて学びます。
13	日本の保育の思想と歴史の変遷②	倉橋惣三や及川平治の思想、戦前戦後の日本の保育について学びます。
14	諸外国の保育の現状と課題	諸外国の保育の現状から、よりよい保育のあり方について学びます。
15	日本の保育の現状と課題	保育の今日的課題をふまえ、今後の保育の方向性について考えます。

定 期 試 験	保育に関する基本的原理、保育者としての基礎的な知識を問う筆記試験を実施します。
授 業 時 間 外 学 習	教科書を読んで授業に臨みます。授業で提示する課題を事前に調べて授業に臨みます。レポート課題を事前にリサーチして授業に臨みます。
評 価 方 法	筆記試験50% 授業時間内に実施するミニレポート・小テスト40% 授業態度及び貢献度10%
使用する教科書 (必ず購入してください)	別途提示します。
参 考 文 献	保育所保育指針解説書 幼稚園教育要領解説書 幼保連携型認定こども園教育・保育要領